



広報

10月

2006 October No.19

なかどまり



■ シリーズ

「活力」

6

段々と日も短くなり、季節も秋へと移り変わりました。

5月に植えた稲の苗も見事に黄金色の稲穂を垂らしました。実りの秋です。

宮川地区の秋田隆さん方の田んぼでも、大型機械で稲刈りが行われていました。今年、約1・7haに広がるロマンとむっほまれを作付けしたそうです。「平年並みに収量上がるのではないか。」と話してくれました。今後、乾燥・糶摺りされて、地元の集出荷業者にて出荷される予定です。